

厚生

審査の主なもの

- 平成29年度八女市一般会計補正予算(第5号)
(全員賛成で可決)
- ・自立支援給付費 9900万円
 - ・児童福祉総務費 1406万円
 - ・児童給付費 8026万円

問 施設型給付費について負担割合及び増額の原因は。

答 施設型給付費は、市12分の1、事業所4分の1である。

問 増改築される忠見保育園について

答 定数は120名であるが、30年度は130名の予定である。総事業費は3億944万円、補助費は1億7300万円である。

問 上妻小学校学童保育所について

答 学童保育所の現状と新設について

答 定員は66名であったが、29年度申込みが97名となり、審査の結果、全ての児童が学童保育が必要であり、校舎内の空き教室を第二学童保育所として、4月始業時から使用している。また、現施設はプレハブのため30年度に予算措



建設中の忠見保育園

置をし、専用施設を設けた。

総務文教

審査の主なもの

- 平成29年度八女市一般会計補正予算(第5号)
(全員賛成で可決)
- ・債務負担行為補正(外国語指導助手派遣業務委託料) 2600万円
 - ・企画費(マイホーム取得支援事業補助金) 1500万円
- 北朝鮮のミサイルに備えた避難訓練等の実施を求める請願 (不採択)
○八女市の教育改革を求める請願 (不採択)

問 外国語授業の増加数は。

答 現在は、小学校5・6年生が週1時間の年間35時間である。平成30年度から小学校3・4年生は15時間となり、5・6年生は15時間増えて50時間となる。

問 外国語指導助手派遣業務委託料の内容は。

答 現在、外国語指導助手6名を2業者へ委託している。

問 外国語授業の増加について

答 来年度より授業数の増加に伴い委託内容等の見直しを行い、1名増員の7名で1業者へ委託し、業者選定はプロポーザル方式で実施する。委託料の金額は、授業時数の単価である6500円に授業数を乗じた金額で積算している。

問 マイホーム取得支援事業補助金について

答 新築マイホームの申請実績は。

答 平成29年度10月末時点で、平成29年建築分が88件、平成28年建築分は105件である。

外国語授業の増加について



公立八女総合病院は 公立として残すべきである



公立八女総合病院

議会では、公立八女総合病院の今後のあり方について、地域医療あり方検討委員会を8月に設置し、公立病院から経営状況や将来見込み、福岡県医療構想、八女・筑後医療圏の動向などについて意見聴取を行い研究を進めてきました。

今回「公立八女総合病院は、今後も公立として残していくことが適当である」との検討委員会からの報告を全員協議会で了承し、議会の総意として執行部へ提言しました。

◆公立として残す理由

- ①八女地域における基幹的な医療機関として、民間医療機関による提供が困難な医療を提供しており、市民が安心して医療を受ける体制が整っている。
- ②高齢化や人口減少がさらに進むことが予想され、八女市全域における医療体制の確保が重要である中、公立八女総合病院は、高度急性期医療・急性期医療・回復期医療の機能と併せ在宅医療を担っている。
- ③民間病院への転換を図れば事業の持続が不安定なため、企業としての存続に危険性があり公立で運用すべきである。

建設経済

審査の主なもの

○平成29年度八女市一般会計補正予算(第5号)

(全員賛成で可決)

- ・林業振興費(八女材普及促進住宅資材助成事業補助金) 900万円
- ・道路維持費 8000万円
- ・道路新設改良費 6000万円

○指定管理者の指定について

(賛成多数で可決)

- ・八女市矢部地区山村滞在施設ほか2設の指定管理者指定について

八女材の普及促進について

問 八女材普及促進住宅

資材助成事業補助金は、何件追加で何件になったか。

答 今回の補正での追加は、市内分15戸で、750万円、それに係る業者等の推進事業費は、30業者で150万円の合計900万円。

本年度は市内分55戸、市外分7戸、合計で3310万円。推進事業費は、120業者の600万円で、総計3910万円となる。

問 指定管理者の指定は

矢部地区山村滞在施設他2施設の指定管理者に西洋フード・コンパスグループ株式会社を指定しようとしているが。

答 現在、八女市内で西洋フードが運営しているグリーンピア八女、池の山荘とべんがら村の正社員は34名で、従業員総数168名、内97%は地元雇用である。グリーンピア八女からは10

年位前から毎年2400万円の納入金がある。資本金減額については、弁護士、税理士とともに問題はないとのことである。健全な運営とこれまでの実績で指定した。



矢部村に建設中の山村滞在施設